

議 長 確認印	
------------	--

総務常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和8年5月12日 10:00 閉会 令和8年5月12日 11:52
2 場 所	委員会室
3 出席委員	鈴木元久、金澤太郎、藤田一男、吉田克則、吉田広明、七宮広樹、下重義人
4 欠席委員	なし
5 出席要求者 (説明員)	学校教育課長、課長補佐兼こども家庭支援室長、学校教育係長
6 職務出席者	事務局長、書記
7 付議事件	第1 小学校の運営及び学童保育、はなまるはうすの現状について
8 議事の経過	<p>金澤太郎副委員長開会 鈴木元久委員長あいさつ 第1 小学校の運営及び学童保育、はなまるはうすの現状について 委員長：説明を求める。 (資料に基づき説明) 委員長：学校教育課より説明のあった件について、質疑を行う。 七宮広樹委員：笹原小学校の複式学級の現状について伺いたい。授業はどのように行っているのか。また、運動会など人数が少ないことへの対策は。 係長：複式学級は各クラスで時間を分けて授業を行っている。体育も同様だが、合同で行うこともある。運動会は人数が少ないため、保護者や地域の方の協力、幼稚園との合同競技などでプログラムを工夫している。 吉田広明委員：学童保育の利用料金について保護者から意見はあるか。また、料金体系の見直しと待機児童の状況を伺う。 課長：料金について意見はない。見直しについては現段階で予定はない。学童保育に待機児童はないが、はなまるはうすは定員が少なく待機児童が発生している。増員には施設の面積や場所の問題があり、慎重な検討が必要である。 副委員長：複式学級の基準と、笹原小学校の特色ある教育を町外からも受け入れる考えはあるか。また、学童保育の現状について伺う。 係長：複式学級は各学年8名、2学年で16名までを基準としている。 課長：地域性を生かした運営を続けたい。他校からの受け入れについては、適応が難しい児童の受け入れなどを含め検討の余地はある。 課長補佐：学童保育の受け入れ定員は120名である。また、対象が4年生までとなったのは令和7年度からである。 副委員長：はなまるはうすの入所判定について、落選者はいるか。 課長：申し込みはすべて登録しているが、定員の関係で利用を遠慮いただく場合がある。 吉田克則委員：防犯対策と通学管理について伺いたい。また、過去にあった学級崩壊のその後</p>

の状況は。

係長：防犯カメラの設置や電子錠の利用を行っている。登下校の確認はシステムを活用している。学級崩壊については、教科担任制の導入や支援の充実により改善されており、現在は問題ないと認識している。

吉田克則委員：少人数教育のあり方について、改善予定はあるか。

課長：現状で大きな変更は考えていないが、状況の変化に応じて協議していく。

下重義人委員：笹原小学校から中学校へ進学した際の不登校の状況と、児童クラブの保険適用事例について伺う。

課長：不登校の児童はいない。

課長補佐：共済制度は町が負担しているが、昨年度の利用状況は別途確認する。

藤田一男委員：学区を守るべきではないか。また、学童保育の料金設定と防犯カメラの把握状況を伺う。

課長補佐：料金は利用月の実績で算出している。

課長：地区の防犯カメラまでは把握できていない。

七宮広樹委員：笹原小学校と埴小学校の交流事業の実態と、学区の考え方を改めて伺いたい。

係長：交流は年間 10 回程度行っている。学区については、文部科学省の制度に基づき、教育的な配慮から強制はできない。

吉田広明委員：笹原小学校の統廃合について。広域のため非常に困難と考えるが、方針は。

課長：現段階で統合の予定はない。今後も学校運営の充実に努める。

藤田一男委員：学区外通学者の通学方法は。

係長：保護者の送迎が条件となっている。

吉田広明委員：福島県の教育水準向上に向けた取り組みについて。

係長：教員不足等の課題はあるが、算数・数学を中心に支援を充実させている。

副委員長：はなまるはうすの中学生利用状況と、教科書選定の基準は。

課長：中学生の利用はない。

係長：教科書は選定の委員会を設けて採択している。

吉田広明委員：はなまるはうすの補助金に関する制限について。

課長補佐：補助の条件については後ほど調査する。

委員長：学区はなるべく維持したい。参考までに、笹原小学校区から埴小学校へ通学している人数は。

係長：15 名である。

委員長：他ないので説明・質疑を終了する。

（説明員退席）

委員長：まとめだが報告書期限について。

事務局長：5 月 26 日（火）でお願いしたい。

委員長：期日厳守でお願いしたい。

金澤太郎副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

総務常任委員長